



# 平成29年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月15日

上場会社名 株式会社シンシア  
コード番号 7782 URL <http://www.sincere-vision.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 中村 研  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 荒井 慎一

TEL 03(5695)7470

四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	1,102		137		182		126	
28年12月期第1四半期								

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 118百万円 ( %) 28年12月期第1四半期 百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	18.92	18.21
28年12月期第1四半期		

(注) 1. 当社は、平成28年12月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、平成28年12月期第1四半期の数値及び平成29年12月期第1四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、平成29年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	2,921	2,184	74.8
28年12月期	2,848	2,026	71.1

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 2,183百万円 28年12月期 2,025百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		0.00		30.00	30.00
29年12月期					
29年12月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っておりますが、平成28年12月期の期末配当金については、当該株式分割前の実績を記載しております。

## 3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,291	7.5	280	51.5	270	1.4	186	10.2	27.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式数を除く)により算定しております。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	6,735,600 株	28年12月期	6,536,100 株
期末自己株式数	29年12月期1Q	株	28年12月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	6,666,517 株	28年12月期1Q	株

(注) 1. 当社は、平成29年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数を算定しております。

2. 当社は、平成28年12月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、前第1四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善する中で持ち直しの動きが続くなど緩やかな回復基調で推移した一方、米国や欧州の政策に関する不確実性の影響等から、海外情勢への懸念が高まり景気の先行きは不透明感が残りました。

このような状況の中での当社グループの状況は、カラーコンタクトレンズ市場の積極開拓、インターネット通販店やドラッグストアを介した新たな流通チャネル開拓への注力等の施策により、売上は順調に推移しております。

また、損益面では、前期末に比べ米ドル為替相場が円高傾向で推移していることから、仕入原価の低減要因となっており、収益性が改善しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,102,903千円、営業利益137,383千円、経常利益182,666千円、親会社株主に帰属する四半期純利益126,097千円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,753,250千円となり、前連結会計年度末に比べ72,499千円増加いたしました。これは主に売掛金が132,351千円減少したものの、現金及び預金が52,574千円、商品が127,591千円、外国為替差入証拠金が31,948千円それぞれ増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は167,862千円となり、前連結会計年度末に比べ90千円増加いたしました。

この結果、資産合計は2,921,113千円となり、前連結会計年度末に比べ72,590千円増加いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は692,842千円となり、前連結会計年度末に比べ83,199千円減少いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が11,667千円、デリバティブ債務が34,213千円それぞれ減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は44,062千円となり、前連結会計年度末に比べ2,204千円減少いたしました。これは主に長期借入金が5,001千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は736,904千円となり、前連結会計年度末に比べ85,404千円減少いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,184,208千円となり、前連結会計年度末に比べ157,994千円増加いたしました。これは主に第三者割当増資による払込みを受けたこと及び新株予約権の行使により、資本金、資本準備金がそれぞれ52,425千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は74.75%（前連結会計年度末は71.11%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成29年2月14日の「平成28年12月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,137,026	1,189,600
売掛金	602,927	470,575
商品	577,518	705,109
貯蔵品	61,512	67,935
前渡金	47,231	12,498
繰延税金資産	4,448	12,833
外国為替差入証拠金	214,011	245,960
その他	48,083	61,546
貸倒引当金	△12,009	△12,810
流動資産合計	2,680,750	2,753,250
固定資産		
有形固定資産	28,063	25,723
無形固定資産	14,335	15,672
投資その他の資産		
投資有価証券	1,658	1,645
繰延税金資産	3,039	4,230
その他	122,046	121,962
貸倒引当金	△1,371	△1,371
投資その他の資産合計	125,372	126,466
固定資産合計	167,771	167,862
資産合計	2,848,522	2,921,113

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	164,183	168,901
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	40,004	28,337
未払法人税等	21,730	67,072
デリバティブ債務	132,697	98,483
繰延税金負債	14	-
その他	217,412	130,048
流動負債合計	776,041	692,842
固定負債		
長期借入金	16,650	11,649
デリバティブ債務	29,617	32,413
固定負債合計	46,267	44,062
負債合計	822,308	736,904
純資産の部		
株主資本		
資本金	208,899	261,324
資本剰余金	310,151	362,576
利益剰余金	1,496,389	1,557,126
株主資本合計	2,015,439	2,181,026
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	8,386	△273
為替換算調整勘定	1,833	2,812
その他の包括利益累計額合計	10,220	2,539
新株予約権	553	643
純資産合計	2,026,213	2,184,208
負債純資産合計	2,848,522	2,921,113

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	1,102,903
売上原価	752,945
売上総利益	349,958
販売費及び一般管理費	212,574
営業利益	137,383
営業外収益	
受取利息	472
デリバティブ評価益	31,417
為替差益	17,549
その他	57
営業外収益合計	49,496
営業外費用	
支払利息	1,322
貸倒引当金繰入額	2,475
その他	415
営業外費用合計	4,213
経常利益	182,666
税金等調整前四半期純利益	182,666
法人税、住民税及び事業税	62,293
法人税等調整額	△5,724
法人税等合計	56,569
四半期純利益	126,097
親会社株主に帰属する四半期純利益	126,097

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	126,097
その他の包括利益	
繰延ヘッジ損益	△8,659
為替換算調整勘定	978
その他の包括利益合計	△7,681
四半期包括利益	118,416
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	118,416
非支配株主に係る四半期包括利益	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年1月20日付で、株式会社SBI証券から第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による払込みを受け、資本金及び資本準備金がそれぞれ48,300千円増加しております。

この結果、新株予約権行使による増加分を含め、当第1四半期連結会計期間末において、資本金は261,324千円、資本剰余金は362,576千円となっております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。